

日時： 令和3年4月30日（金） 13：00～

場所： 庁議室

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

それでは、第2回定例記者会見を始めたいと思います。

まず始めに、『新型コロナワクチン接種』についてお知らせいたします。

当市では、高齢者施設等の入所者などの方へのワクチン接種を4月21日から開始しております。

このほかの65歳以上の方については、4月26日に接種券を送付しており、集団接種は5月15日から、個別接種は6月上旬からの開始とし、8月中には希望される方が2回の接種を完了できる見込みとなっております。

接種予約については、先行する全国の自治体において、予約開始直後から窓口によくの方が集中する、インターネットで予約が完了してしまったなどの混乱が見られていることから、当市においては、混雑や密集状態による感染拡大の防止や、インターネット環境の有無による不公平感を無くすため、6月7日までは、窓口やインターネットでの受付は行わず、電話のみで予約を受け付けいたします。

重症化リスクの高い80歳以上の方については、5月6日から受付を開始いたしますが、インターネットでの予約が困難な方もおられますので、電話予約のみといたします。5月28日からは、65歳以上80歳未満の方の受付も開始いたしますが、6月7日までは電話のみ、6月8日以降は、80歳以上の方も含め、電話、窓口およびインターネットでの受付となります。

なお、個別接種については、5月中旬に65歳以上の方全員に接種券を郵送する予定としております。

繰り返しとなりますが、接種を希望される65歳以上の方については、8月中には2回接種できる見込みとなっておりますので、焦らずに、ご自身が受けやすい時期・場所を選択のうえ、ご予約いただくようご理解とご協力をお願いいたします。

次に、『生活応援給付金支給事業』についてお知らせいたします。

本事業は、新型コロナウイルス感染症への市独自の支援策として、令和2年度の住民税非課税者のみで構成される世帯および児童扶養手当全部支給受給資格者の属する世帯の世帯主の方を対象に1世帯2万円、これに児童扶養手当児童1人につき1万円を加算した額を支給するものです。

4月7日の受付開始から、対象世帯 約8,100世帯の70%の約5,700世帯について給付を決定し、順次、振り込みを行っています。

申請期限は6月30日（水）までとなっておりますので、申請がお済みでない皆様には、お手続きをお忘れないうようお願いいたします。

次に、『五所川原市新型コロナウイルス感染症対策設備導入支援補助金』についてお知らせいたします。

新型コロナウイルスの感染拡大により、県内においてもクラスターが頻発し、事業経営はより一層厳しさを増しています。

このような状況においても事業を継続できるよう、本日の第3回臨時会で可決いただいたとおり、市では、接客等を伴う事業者がパーティション等による飛沫感染対策をする費用に対して補助金を交付するほか、徹底した飛沫感染対策に加えて、感染症対策をさらに強化するために事業者が導入する備品購入費用に対しても補助金を交付することといたしました。

補助金の内容としましては、該当する事業者に対して、飛沫感染対策に対する費用として上限額10万円、換気対策等に対する費用として上限額10万円、それぞれ補助率が10分の10、3分の2となっております。

さらには、市の定める飛沫感染対策基準を満たし、補助金を利用した事業所には、感染拡大防止の取組の証としてステッカーを配布するほか、市のホームページへ掲載し、利用促進を図ってまいります。

所定の要件を満たす方は、積極的に申請いただくようお願いいたします。

このほか、本日の臨時会においては、中止となった金木桜まつりの出店者に対する支援金として、8件、計65万円を交付することを可決いただいております。

次に、『地域おこし協力隊の募集』についてお知らせいたします。

市では、3大都市圏などの都市地域から当市の将来の担い手となる人材を受け入れ、地域活力の維持・強化を図ることを目的に、様々な地域協力活動に携わりながら当市への定住を目指す地域おこし協力隊を募集しています。

赤～いりんごを軸とした六次化就農を目指す「赤～いりんご六次化サポーター」を1名、金木観光物産館リニューアルに携わりながら金木地域の活性化を図る「金木観光物産館クリエイター」を2名、市浦牛などの特産品の販路拡大による市浦地域の活性化を図る「プロジェクトS ～市浦の魅力広め隊～」を1名、合計4名を募集し、五所川原、金木及び市浦それぞれの地域で活動してもらいます。

一緒に地域をプロデュースし、盛り上げてくれる方からの応募をお待ちしています。

次に、『ごしょがわら輝く☆学生応援プロジェクト』についてお知らせいたします。

本事業は、若者の市内への定住意識の醸成と関係人口の増加を図ることを目的に、高校生や大学生などの学生グループが、市内において市の活性化のために自主的に行う活動に対して、最大10万円の補助金を交付するものです。

持ち前の柔軟な発想と行動力で、五所川原市をより元気にしてくれるような学生の

皆さんからの応募をお待ちしています。

最後に、『新金木庁舎開庁式』についてお知らせいたします。

令和元年から建設を進めてまいりました新金木庁舎がこのたび無事完成し、5月6日（木）午前8時15分から開庁式を執り行います。

新金木庁舎は、住民サービスの向上と事務の効率化を図るため、金木商工会と伊藤忠吉記念図書館を庁舎内に集約し、1階には休憩所としてラウンジを、2階には地域のコミュニティ活動の場としてご利用いただける会議室と畳敷きの集会室を配置しており、住民生活に密着したより身近で使いやすい庁舎となっています。

地域の皆様にこれまで以上に親しまれる庁舎となるよう、さらなる行政サービスの充実に努めてまいります。

以上のような事業等がございますので、記者の皆様には、当市の情報発信にご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。